

令和4年度

梅小路小学校 グランドデザイン

子ども・保護者・地域の方・教職員……梅小路小学校に関わるすべての人の合言葉

国

- ◆日本国憲法
- ◆教育基本法
- ◆学校教育法
- ◆学習指導要領

資質・能力の三つの柱

実際の生活や社会で生きて働く
「知識及び技能」
未知の状況にも対応できる
「思考力・判断力・表現力等」
学びを人生や社会に生かそうとする
「学びに向かう力・人間性等」
主体的・対話的で深い学び
令和の日本型学校教育の構築
GIGAスクール構想
STEAM教育
カリキュラム・マネジメント

京都市

学校教育の重点

伝統と文化を受け継ぎ、
次代と自らの未来を
創造する子ども

重視する視点

「主体性」「社会性」
「自ら学ぶ力」「自ら律する力」

知・徳・体の調和のとれた育成

全教職員で進める確かな学校園づくり
「いのち」「よりそい」「つとめ」
「ひろがり」「つながり」

SDGs

Society5.0

レジリエント・シティ京都

笑顔いっぱい やさしさいっぱい

たのしさ広がる 梅小路小学校

学校教育目標 **自ら学び、考え、行動する
「生きる力」を身に付けた子どもの育成**

一人一人に「生きる力」を育む学校
学力(学ぶ意欲と考える力)と
人間関係力(多様な人と協働し高め合う力)をつける

社会に開かれた教育課程を
実現する学校

学校運営協議会を
基盤とした
地域との連携・協働

地域の素材や
人材を活用し、
協働する
学習の実践

社会的自立に
むけた自分らしい
生き方を追究する
子どもの育成

地域参画型
学校運営

9年間の成長を
見通した
下京中学ブロック
での連携・協働

学びや育ちの
充実をめざした
家庭との
連携・協働

ことばを
たくみに
使って、
対話で
つながる
子ども

めざす
子ども像

うまれた課題を
あきらめずに
探究する子ども

めあてにむかって
多様な人と
協働する子ども

じぶんも
友だちも
大切にする
子ども

うんどうや
スポーツを
楽しむ子ども

P D C A型学校運営

各種調査等の結果を分析・検証し、
改善につなげる。

「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実をめざして

タブレット (ICT) 活用力の育成 ◇機器操作能力の向上 ◇機器機能活用能力の向上 ◇情報活用能力の向上

言語能力の育成 ◇各教科に生きる言語活動の充実 (スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、テキストの選択、読解、思考、記述)
◇国語・外国語活動の充実 ◇パワーアップタイムの充実 ◇読書活動の充実

思考力の育成 ◇アクティブ・ラーニングの展開 ◇課題解決型学習展開の充実 ◇思考ツールを活用した汎用能力の充実

学ぶ力の育成 ◇自己学習力の充実 ◇課題発見・課題設定の充実 ◇非認知能力を育てる活動の充実 ◇自主学習の充実

健やかな体の育成 ◇運動機会の設定と環境の充実 ◇保健指導・安全指導の充実 ◇正しい生活習慣の定着

豊かな心の育成 ◇受容的な学習集団づくり ◇自尊感情の育成 ◇道徳科を軸にした道徳教育の充実 ◇たてわり活動の充実

めざす教師像

Team梅小路 そして Family梅小路

自己の能力を常にアップデートする
自己の個性や得意分野を組織の中で発揮する

おぎない合い、たすけ合いの精神で
温もりのある職場づくりをめざす